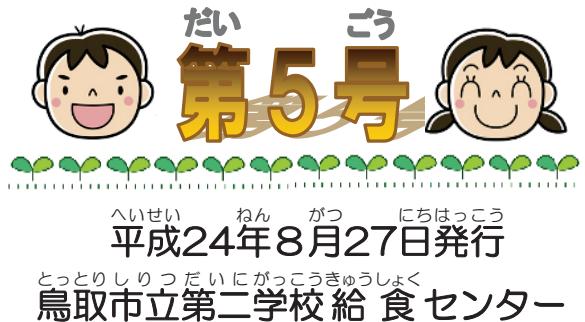


しょくいく 食育だより



なつやす 夏休みも終わり、お がっこう 学校での生活がスタートしました。せいかつ 休み中にやす 生活リズムをくずしてちゅう 体調のせい 良くない人は せい いませんか？またまだひ つづ 暑い日が続きますが、はや 早く きそくただ 規則正しいせいかつ 生活に戻す もど げんき してよ ひと 元気に過ごしましょう。

あさ 朝ごはん、しっかり食べていますか？

あさ 朝ごはんは、いちにち 一日をたいせつ スタートさせるためにとても大切な食事です。朝ごはんのあさ 大切さを知り、まいにち 毎日しっかり あさ はんた がっこう かよ と朝ご飯を食べて学校に通いましょう。



① のう 脳にエネルギー補給！ ほきゅう 。。頭が動き、集中力がアップします。

② たいおん 体温がじょうしょう 上昇！ からだ げんき うご 。。体を元気に動かすことができます。

③ ちょう しげき 腸を刺激！ ちょう はたら べんつう よ 。。腸が働き、便通が良くなります。

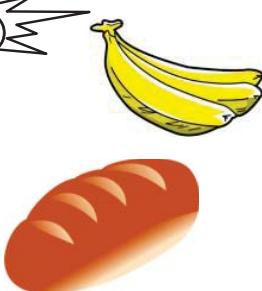
あさ 朝ごはんの働き



あなたはどのステップかな？

あさ 朝ごはんをしっかり食べるための3ステップ

ステップ①



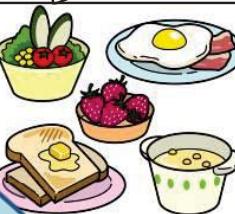
★早く起きて、おにぎりやロールパン、バナナなど少しでも食べることから始めましょう。

ステップ②



★ご飯とみそ汁、トーストと野菜スープなど、2種類以上を組み合わせて食べましょう。

ステップ③



★主食、主菜(魚、肉などのおかず)・副菜(野菜のおかず)・汁物・果物をそろえましょう。

* 給食のメニューも参考にしてね！

今月の地産地消

せんりょう 千両なす

とつといし さいばい ~鳥取市で栽培されている「千両なす」を紹介します~



せんりょう 千両なすは、つやがよく、皮がやわらかいのが特徴のなすです。鳥取市では、鳥取地域や国府地域、河原地域などで給食用に契約栽培されています。水をたくさん必要とする野菜なので、毎日水やりをして愛情いっぱいに育てられています。また、なすには体を冷やす働きがあるので、まだ残暑厳しいこの時期にピッタリの食材です。



9月12日は鳥取県民の日です！

鳥取県民の日には、「鳥取に住む私たちが、鳥取のことをもっとよく知り、誇りに思える鳥取県をみんなで築いていきましょう」という願いがこめられています。この日にちなんで、9月12日の給食は県内産の食材をより多く使った献立が登場します。

12日の給食の県内産食材はなんと10種類！



給食レシピ紹介

今回は「だいすとオクラのトマト煮」を紹介します！（12日の献立に登場します）

材料(4人分)	分量	目安
ゆでだいす(缶詰めかパック)	80g	
ベーコン	40g	2枚
たまねぎ	80g	中1/3玉
オクラ	20g	中2個
ケチャップ	30g	大さじ2
トマトピューレ	30g	大さじ2
にんにく	1.2g	
コンソメスープのもと	少々	

【作り方】

1. たまねぎはみじん切り、ベーコンは角切り、オクラは小口切りにする。
2. にんにくは皮をむいてするか、みじん切りにする。
3. 鍋にベーコンとたまねぎ、にんにくを入れて炒める。
4. たまねぎがしんなりしてきたら、ゆでだいすと調味料を入れて煮る。
5. オクラを加え、味を整える。
(マカロニやいんげんを入れてもおいしいです。)



8月～3月まで、鳥取地域の献立はセンター別となります。第二センターでは、地場産物を多く使った献立を心をこめて作成し、献立の充実や食の指導につなげていきたいと思います。ぜひご家庭でも作ってみてください！